

沼津市町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業

沼津市町方町・通横町地区は、沼津駅周辺の商店街の一つであるアーケード名店街（南北に約220m）を中心とする地区である。同名店街は、昭和 29 年に日本で初めての防火建築・共同建築様式による商店街として誕生し発展してきたが、時代の趨勢とともに中心市街地としての賑わいと活力の低下や、エリア全体の建物の老朽化が課題となっている。

このような中、地元検討会を中心に新たなまちづくりへの気運が高まり、当該地区に「ライフスタイルセンター」の設立を目指す方向性が示され、第一種市街地再開発事業による商店街の再生計画が進められている（H22年:準備組合設立、H27年:都市計画決定、H30年:(第一地区)組合設立。当社は都市計画決定時の基本計画素案作成及び基本設計を担当）。

かつての美観地区を継承しつつ周辺景観との調和に配慮することにより、「沼津の顔となる賑わい溢れる景観」を本地区で再現することを目指し、まちなかの住宅や福祉・医療施設、文化施設が複合した持続可能なまちを再整備する計画となっている。

所在地	静岡県沼津市
発注者	沼津市町方町・通横町地区市街地再開発準備組合
敷地面積	11,714㎡（区域面積：約1.8ha）
用途	住宅、商業施設、医療・福祉施設、駐車場等
構造・規模	R C造・鉄骨造、地上2階～10階建て
延べ床面積	38,792㎡
竣工年	2021年度予定
工期	2020～2021年度予定